

お客様各位

カタログ等資料中の旧社名の扱いについて

2010年4月1日を以ってNECエレクトロニクス株式会社及び株式会社ルネサステクノロジが合併し、両社の全ての事業が当社に承継されております。従いまして、本資料中には旧社名での表記が残っておりますが、当社の資料として有効ですので、ご理解の程宜しくお願い申し上げます。

ルネサスエレクトロニクス ホームページ (<http://www.renesas.com>)

2010年4月1日
ルネサスエレクトロニクス株式会社

【発行】ルネサスエレクトロニクス株式会社 (<http://www.renesas.com>)

【問い合わせ先】 <http://japan.renesas.com/inquiry>

MAEC TECHNICAL NEWS

No.4500-05-0206

4554 グループ CNTR1 端子出力自動制御回路に関する注意事項

分 類	ドキュメント正誤表 注意事項 ノウハウ その他	対 象	品種・ M34554M8-XXXXFP ・ M34554MC-XXXXFP ・ M34554EDFP 機能・ CNTR1 端子出力自動制御機能
--------	----------------------------------	--------	--

1 . CNTR1 端子出力自動制御回路仕様

本機能は、レジスタ W6 のビット 1 をセット ($W6_1 = 1$) すると有効になります。
 タイマ 3 がアンダフローするごとに CNTR1 端子への PWM 信号出力の有効 / 無効が交互に繰り返されます。
 (ただし、レジスタ W4 のビット 3 をセット ($W4_3 = 1$) して CNTR1 出力有効状態にしておく必要があります。)
 また、本機能を使用時にレジスタ W6 のビット 1 をクリア ($W6_1 = 0$) すると、PWM 信号出力の有効 / 無効の状態は保持されます。
 レジスタ W3 のビット 2 をクリア ($W3_2 = 0$) してタイマ 3 を停止すると、この機能は解除されます。(PWM 信号出力は有効状態になります。)

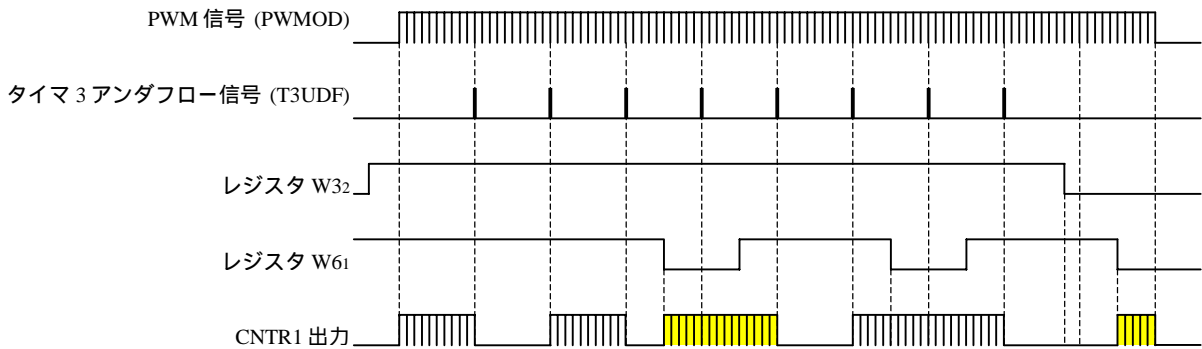
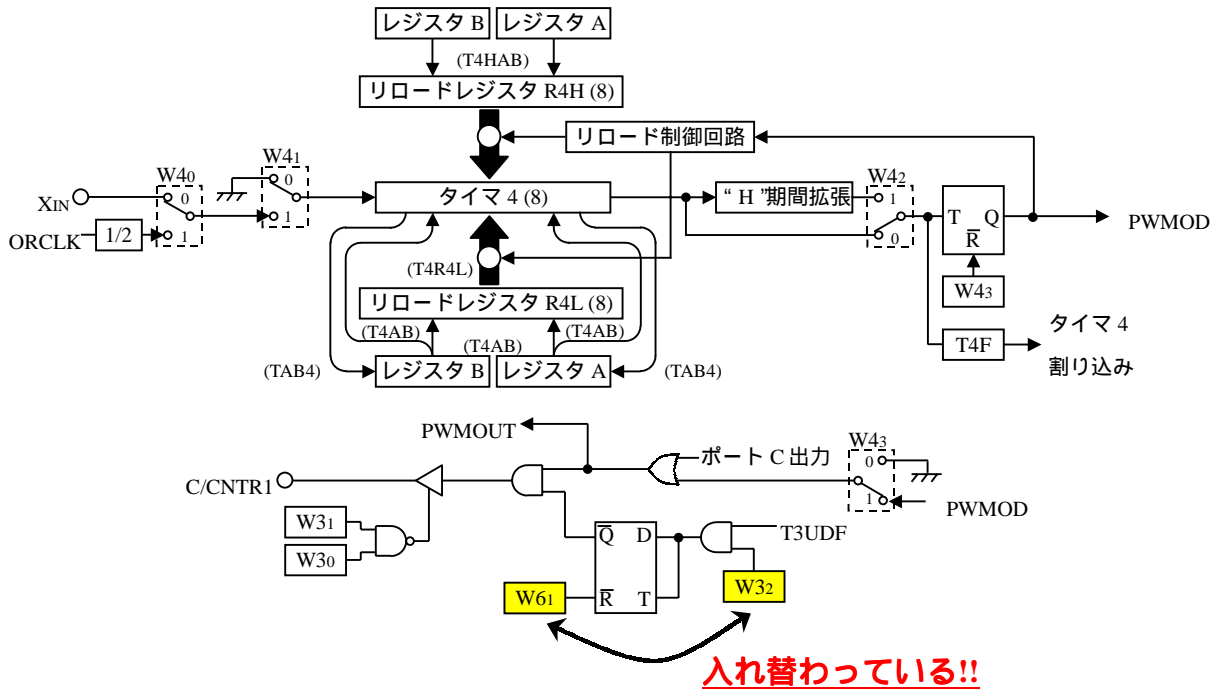
2 . 不具合内容

CNTR1 端子出力自動制御回路内のレジスタ W6₁ と W3₂ とが入れ替わっています。
 これにより、レジスタ W6₁ をクリア (0) した場合に保持されるはずの PWM 信号出力の有効 / 無効の状態が保持されずに、本機能が解除されて強制的に有効状態になります。
 また、レジスタ W6₁ がセット (1) されている状態で、レジスタ W3₂ をクリア (0) すると、PWM 信号出力の有効 / 無効の状態が保持されます。

3 . 対策

レジスタ W6₁ により PWM 信号出力を制御する場合に問題となります。
 CNTR1 出力自動制御機能を使用する期間中、レジスタ W6₁ を "1" に固定してください。

ソフトウェア作成の際は、十分に注意して頂きますようお願いいたします。
 本製品は改修する予定です。改修完了次第、別途連絡させていただきます。



W61 = 0 で出力有効になる!!

W32 = 0 で出力状態保持!!